

第3学年 外国語活動指導案

日時：平成26年10月24日（金） 第5校時

場所：3年教室（2階） 2F西算数教室

指導者：HRT 澤田諒太 JTE 山本博人

ALT Aimee Peterson

児童数：男12名、女17名

1 単元名 ハンバーガーショップで買いものしよう！

2 指導の立場

(1) 子どもの実態

ほとんどの児童は外国語活動の時間が好きで、歌やごっこ遊び、ゲームを通して英語に慣れ親しんできた。ALTとの授業では、一生懸命耳で聞いた通りに真似しようとしていたり、ゲームで困ったときにも教えてもらって英語で話そうとしていたりしている。しかし、一方で自分の英語表現に自信がもてず、声が小さくなってしまいう児童もいる。そこで、Today's PointでClear voiceに重点を置き、自分の思いや考えを相手に明確に伝える姿を大事にしてきた。本単元では、新しい英語表現ばかりではなく、今までに使ってきた表現も多く取り入れることや、相手の言ったことを聞き返すことを大事にして、どの子どもも会話を楽しめるようにしたい。

(2) 本時の指導について

【自分の考えをもつための指導方法の工夫】

本時は、ハンバーガーショップで自分のほしいものや数、大きさを伝えて、代金を聞いて支払う場を設定する。自分が食べたいものや飲みたいものをきちんと伝えないと買いものができないことで、活動への意欲が増すように考えた。

【自分の考えを伝えるための指導方法・学習形態の工夫】

① ラインをつくって、ハンバーガーショップでの会話を定着させる活動を仕組む。前半の活動と後半の活動を設定し、その間によりよい会話表現になるようにアドバイスタイムを取り入れる。

② 3T (HRT, JTE, ALT) の支援の役割を明確にする。ALTはClear Voiceについて、はっきりした明瞭な声で相手とコミュニケーションをする児童のよさを広める。JTEは相手の話す言葉をよく聞いて、聞き返したり確認したり反応する姿を価値づける。HRTは進んで仲間とコミュニケーションをし、最後まで意欲的に取り組めた児童を価値づける。

3 本時の目標

ハンバーガーショップで買いものをする活動を通して、“How much is it?”や“It's 2 dollars.”を活用して、自分の所持金で食べたいものを買う表現に慣れ親しむ。

4 本時の展開 (4/4)

深めの発問 [評価規準] ※ICT活用について

活動の流れ	主な活動内容				指導・援助
	児童の活動	教師の活動			
		HRT	JTE	ALT	
Hello Time	English Leaderを中心に挨拶をする。	・あいさつ ・電子黒板操作。	・あいさつ	・あいさつ	※既習の単語や会話表現を電子黒板で提示する。
Short Speech	・内容を推測しながらショートスピーチを聞く。	・児童と一緒に聞き、分かりにくいところは“Once more, please.”と聞き返す。	・ハンバーガーショップでの会話を行う。 ・品物、大きさ、数を伝える。 ・店員は、注文を聞き返し確認する。 ・値段を聞いてお金のやり取りを行う。		・所持金から注文を変えなければならない場合を演じ、レスポンスのやり方を示す。 ・店員は注文を聞き返すレスポンスを入れる。
	自分のもっているお金を考えて、ハンバーガーショップで買いものしよう。				
Today's Aim	・ALTとJTEのスキットを見て、本時の表現や課題をつかむ。	・ショートスピーチから本時の課題へつなげる。	・課題の設定		・本時の課題やポイント(クリアボイス・レスポンス)をスキットから考えさせる。
Today's Points	・レスポンスの仕方を理解する。		Today's Pointsの提示	Clear Voice and Response.	・ALTはClear Voice, JTEは反応する姿, HRTは意欲を価値づける。
Practice Time	・本時使う表現をチャンツで身につけ、ラインプラクティスで活用する。	・児童と一緒に練習する。 ・児童の状況を見届け、個別に指導する。	・チャンツの補助。 ・よい姿の児童を見つけ、価値づける。	・チャンツをリードする。 ・よい姿の児童を見つけ、価値づける。	・活動を前半と後半にわけ、前半のよさを後半に広める。
Challenge Time	・活動の方法を知る。	・活動の方法を説明する。	教室に4店、隣の少人数指導教室に4店のハンバーガーショップ(合計8店、1店2名の店員)を作る。前半と後半に活動をわけ、役割を交代する。お客役は2つの店で買いものをする事とする。		店員とお客の役になって、相手の言葉を一生懸命聞き取ろうとしたり、相手の反応を確認しながら話したりしている。
	S: Shopkeeper C: Customer S: Hello. Are you ready to order? C: I'd like a vegetable burger and orange juice, please. S: OK. One vegetable burger and one orange juice. What size Orange juice? C: Large, please. How much is it? S: It's 3 dollars. Just a minute. C: Here's 3 dollars. S: Thank you very much.	自信がもてない児童を援助する。 意欲の価値付け(※タブレットPCの活用)	・一緒に活動 ・児童の援助 ・Responseをほめる。(※タブレットPCの活用)	・Clear Voiceの価値づけ。(※タブレットPCの活用)	
Treasure Time	・お互いのよさをコメントする。	・一生懸命聞いたり話したり、教えたりしていた児童を認め、広める。	・Clear Voiceのよかった児童を認め、広める(ALT)。自分の伝えたいことを英語を活用して一生懸命伝えていた児童、相手の言うことに反応していた児童を価値づける(JTE)。		・ALTは技能面について、HRTは態度面について評価する。JTEは全体の評価をする。
Good-bye Time	See you.				

5 単元指導計画 (全 4 時間)

(1) 目標 ハンバーガーショップで買いものをする活動を通して、自分のほしいもの、数、サイズをはっきり伝えたり、値段を確認したりして所持金内で食べたいものを買う表現に慣れ親しむ。

(2) 指導計画

時間	1	2	3	4 (本時)
目標	ビンゴゲームを通して、ハンバーガーショップで売っている商品の英語での言い方に慣れ、“Are you ready to order?” “I’d like ~.” “What size?” “How many?”の表現に慣れ親しむ。	お店屋さんごっこを通して、“Are you ready to order?” “I’d like ~.” “What size?” “How many?”の表現に慣れ親しむ。	お店屋さんごっこを通して、買い物をするときには、はっきり注文をし、数やサイズを伝える会話表現に慣れ親しむ。	ハンバーガーショップで買いものをする活動を通して、“How much is it?”や“it’s 2 dollars.”を使って自分の所持金で食べたいものを買う表現に慣れ親しむ。
学習活動	①挨拶をする。 ②歌を歌う。 ③ショートスピーチを聞く。 ④本時の課題をつかむ。 “I’d like ~.”を使って、自分のほしいものを言う。 ⑤ハンバーガーショップで売られているものの英語での言い方を理解し、練習する。(電子黒板の活用) ⑥ビンゴゲームを通して単語を聞き分ける練習をする。 ⑦店員とお客の会話練習をする。 S: Shopkeeper C: Customer (メニューリストを見ながら注文をする) S: Hello. Are you ready to order? C: I’d like a fish-burger, please. S: One fish-burger, OK? C: OK. ⑧活動を振り返る。互いのよさをコメントする。(タブレット PC の活用) ⑨終わりの挨拶をする。	①挨拶をする。 ②歌を歌う。 ③ショートスピーチを聞く。 ④本時の課題をつかむ。 お店屋さんごっこをしよう。 ⑤数の言い方、サイズの言い方を練習する。前時の表現(Are you ready to order? I’d like ~.)を復習し、本時の表現(What size ~? How many ~?)を練習する。(電子黒板の活用) ⑥チャンツ、ラインブラクティスの形態でお店屋さんごっこで使う表現を練習する。 ⑦お店屋さんごっこをする。(グループ内で簡単に)グループで店員役とお客役に分かれて、お店で買いものをする表現を練習する。(メニューリストを見ながら注文をする) ⑧活動を振り返る。お互いのよさをコメントする。(タブレット PC の活用) ⑨終わりの挨拶をする。	①挨拶をする。 ②歌を歌う。 ③ショートスピーチを聞く。 ④本時の課題をつかむ。 お店屋さんごっこパート2をしよう。 ⑤前時の表現(Are you ready to order? I’d like ~. Medium, please. How many?)を復習し、はっきり強く発音し、相手に確実に伝えたいことを伝える練習をする。 ⑥お店屋さんできちんと注文し、ほしいものをはっきりと伝える表現技術を練習する。(お店を設営し、他のグループの仲間とメニューリストを見ながらやりとりをする。) A: Hello. Are you ready to order? B: I’d like <u>hamburger</u> and <u>orange juice</u> . A: O.K. <u>How many</u> hamburgers? B: Two, please. A: <u>How many</u> orange juices? B: One, please. A: <u>What size</u> orange juice? B: <u>Medium</u> , please. A: OK. Just a minute. ⑦活動を振り返る。互いのよさをコメントする。 ⑧終わりの挨拶をする。	①挨拶をする。復習をする(電子黒板の活用)。 ②ショートスピーチを聞く。 ③本時の課題をつかむ。 自分のもっているお金を考えて、ハンバーガーショップで買いものをしよう。 ④本時の表現を練習する。チャンツとラインブラクティスで行う。 S: Hello. Are you ready to order? C: I’d like a cheese-burger, French fries and Coke, please. S: OK. One cheese-burger, French fries, and one coke. What size French fries? C: Medium. S: What size coke? C: Large, please. How much is it? S: It’s 5 dollars. Just a minute. C: Here’s 5 dollars. S: Thank you very much. ⑤ハンバーガーショップで買いものをする活動を行う。(タブレット PC の活用) ⑥活動を振り返る。お互いのよさをコメント。 ⑦終わりの挨拶をする。
文 言 化 語	・ “I’d like ~.”と表現することで、自分のほしいものを伝えることができることを知る。	・ 1~10の数の発音に慣れ親しむ。 ・ サイズの言い方に慣れ親しむ。 ・ 注文の仕方に慣れ親しむ。	・ きちんとほしいものを伝えることを意識してハンバーガーショップでの会話表現に慣れ親しむ。	・ ハンバーガーショップでの注文の仕方や代金を聞く表現に慣れ親しむ。
表 現 音 声	hamburger/cheese-burger/vegetable burger/fish-burger/coke/orange juice/apple juice/milk/oolong tea/grape juice Are you ready to order? I’d like to ~. Bingos	one/two/three/four/five/six/seven/eight/nine/ten/large/medium/small/extra large/ready/order Are you ready to order? I’d like ~. What size ~? How many~? Here you are. Thank you very much.	Are you ready to order? I’d like ~. What size ~? How many ~? Here you are. Thank you very much.	~dollars Are you ready to order? I’d like ~. Large, please. Two, please. How much is it? It’s ~ dollars.
規 評 準 価	・ ALT の発音を聞き、I’d like ~.をはっきり発音しようとしている。 ・ 絵や写真を見て、商品の英語での言い方を理解し、発話することができる。	・ Are you ready to order? I’d like ~.をはっきり発音しようとしている。 ・ 正しく聞き分けて活動しようとしている。 ・ 意欲的に大きな声で話している。	・ 強弱を意識して発話しようとしている。 ・ 相手の聞いていることを聞き分けようとしている。 ・ 意欲的に大きな声で話している。	・ 店員とお客の役になって、相手の言葉を一生懸命聞き取ろうとしたり、相手の反応を確認しながら話したりしている。
教 材	・ CD ・ ビンゴシート(児童数 + α) ・ 商品の絵カード ・ 電子黒板 ・ 商品の写真(電子黒板用) ・ タブレット PC	・ CD ・ 商品の絵カード ・ 電子黒板 ・ 商品の写真(電子黒板用) ・ タブレット PC	・ CD ・ 商品の絵カード ・ 電子黒板 ・ 商品の写真(電子黒板用) ・ タブレット PC	・ 電子黒板 ・ 絵や写真(ショップで売られているもの) ・ メニュー表 ・ 値段表 ・ 商品のステッカー ・ 商品のステッカーをはるシート ・ 買いもの用お金(ドル) ・ タブレット PC